



**犯**  
カ  
ワ  
ン  
ズ  
デ  
オ  
ス  
キ  
カ  
ル  
ハ  
デ  
ス  
オ  
キ  
カ  
ル  
ハ  
デ  
ス

**R-18**  
S RAPE







うう…  
接続しています  
デューサー

カワイイボクが  
道に迷っている  
というのに!



何でプロデューサー  
さんは、電話に出て  
くれないんですか!

そもそも、こんなに  
カワイイボクを  
独りで会場に  
向かわせるなんて



随分  
探したよ

君さ、  
さちちゃん  
でしょ?

だ:  
誰ですか!?

ヒヤッ!

あーっ!  
居た居た



可愛い子が  
来てる筈だから  
連れてこいって  
言われてさ

迎えに  
来たんだ



フフーン!  
そうですか



カワイイ幸子  
と言ったら、  
ボクの事で間違い  
ありませんね!

良かった…

さあ早く  
ボクを案内  
してください!

ハハッ  
元気だね!

実は僕にも  
同じくらい  
可愛い娘がいてね

君と同じ  
さちちゃん  
名前なんだ

へえ、  
そうなんです  
まあボクが  
カワイイですけどね!



ボクがあまりに  
カワイイからって  
覗いちゃ  
ダメですからね!

ちゃんと  
出ていくから  
大丈夫大丈夫



この部屋  
更衣室代わりに  
使っていいから

ハハッ

殺風景な  
部屋ですね



さあ  
入って入って



まあ  
ボクがカワイイのは  
当然ですけどね!

フフーン!

気合入ってるねー  
可愛いし  
良いんじゃない?



見て  
ください!

どうですか?  
この衣装!

セクシーなボクに  
ピッタリですよね!



でも、  
僕にとっては  
娘が一番  
可愛いんだ

本当に  
凄くかわいいよ



じゃ、  
着替え終わったら  
奥の部屋に  
行ってね

気にしないで  
こっちの話

何のこと  
ですか?





むっ

何だったんですかね…

…



今頃連絡してきても遅いんですから

こんなカワイイボクをあんな場所に放おっけておくなんて

音信中  
プロデ  
グ  
グ

グ



酷いですよ  
まったく

カワイイボクを  
迎えに来なかつた  
報いです

そんな  
プロデューサーさんは  
こうしてあげます!



70  
ツ  
…



少しは反省して  
くださいね!

グ



し…  
失礼しますよ



この部屋  
ですかね？



アイタツ！

真っ暗で  
何も見え…

ええっ  
ちよっと！



イタタ…

あ…  
危ないじゃ  
ないですか！



何だ？

随分遅かった  
じゃねえか

待ちくたびれたぜ  
全くよお





しかし、聞いてたより随分小せえなあ

まさか逃げたんじゃねえかって心配したぜ

こんなガキみてえなんじゃヤリ甲斐がねえな

え……？



私は暫く見えますので

始めてしまっ構いませんよ



まあ返すもん返さねえ親を恨むんだなあ

あ……あ……

ひ……人違いですよ



今更怖くなったか？

舐めてんじゃねえぞ！



両親が何か借りたとか聞いた事ありませんし！

このカワイイボクを信じてください！



ああ？

さっきからゴチャゴチャとうるせえなあ



オイ！  
手え貸せ



本当にボクじゃないですよ！

本当です！

やめて  
ください！

ちょっと  
何するんですか！

てめえの  
体が幾らになるか  
見てやるよ



おお？

こいつまだ  
新品じゃねえか

あ…

ああ…

大事に育てた生娘を  
カタによこす  
なんてなあ



痛ッ！

何だ？



まあこれなら  
多少の金の代わりに  
なるかもしれねえな

くう

苦しい...

お願いです  
話を聞いて  
ください!

ボクは  
アイドルの  
興水幸子です!

ゼツタイ人違い  
ですよ!

そうかそうか  
そんなアイドルを  
クレるたあ  
出来た親だなあ

この日の為に  
産んでくれた事を  
感謝しなくちやなあ

そんじゃ  
盛大に親孝行  
するんだな!

やい...  
やだ...

ぐう...  
うう...

アッ  
アッ

トッ  
トッ

アッ  
アッ

アッ  
アッ





痛いっ

よおし  
もうちよい

勢い良く  
入ったな

生まれて初めて  
チンポの感じは  
どんなだ？

ゴッポ...

ズ



ハッハッハ  
なかなか良い  
見世物でした

しかし、  
残念ながら  
これでは  
使えませんね

ズギン  
グッ



仕方ない  
私に少し  
貸したまえ

へい



チツ  
何だよ  
シケてんな

これからだっ  
てのによお...

ガク

ガク





あなたが  
アイドルという話も  
しれない

うう

よく見るとなかなか  
可愛らしい顔を  
しているねえ

はぁ

グイッ

どれ

胸も小ぶりだが  
形が綺麗だ



はぁ

乳首をこんなに  
美味しそうに  
起たせて...

どれ

んん

フッ

んん  
フッ



はぁ  
はぁ

これは  
楽しみ甲斐が  
ありそうだ

ほう  
反応も良い

んんーっ

フッ

ほら  
こんなに濡れて

体は正直だね

じゃあもつと  
気持ちよくして  
あげようね

だめ……

もう  
いれちゃ  
嫌……

うう……

それっ！

おお、  
私の一物を  
根本までズッポリ  
啜えて

素晴らしい！

ガッガッ

ズッ

ズッ

ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ  
ズッ

カッ

タチヤ

ワッ





動くたび  
愛液がどんどん  
溢れてくる

やめて…

う…  
動かないで  
ください

痛いイ

痛いかい？

辛いならもっと  
喚いても  
良いんだよ？

お腹が  
いた…  
いい…

やだ…

とめ…  
てえっ

そのほうが  
断然盛り上がる  
からねえ！



おお、  
一気に締め付けが  
強くなったぞ

よおし  
このまま  
中に出すぞ

なあと孕んだら  
子供くらいは  
面倒見てあげよう

但し  
君の心がけ  
次第だがね

では  
イクぞ！

やめな  
ん

ド  
ク  
ッ

いや

ド  
ク  
ッ

ガ

ガ

ド  
ク  
ッ

ド  
ク  
ッ





よおし  
タップリ中に  
注いでやったぞ

さて、  
少しは具合が  
良くなっただろう

後は君達の  
好きにしたまえ

ヘイツ



んじやあ  
さっきの続きと  
いくか

たっぷり  
可愛がって  
やるからなあ



いやだよ

もう嫌あ

ダメえ

おい  
してんだよ



まったく  
ガキは物分りが  
悪いっつら  
ねえなあ

足掻いたって  
どうにかなる  
わけじゃ  
ねえのによお



さあまず  
口の使い方から  
教えてやる

オラ  
さつさと  
啜えろ！

つくづく  
生意気な  
ガキだ

いい加減  
観念しろや

オラ  
しつかり  
根本まで  
啜えろや！

まったく  
口塞がってんのに  
五月蠅せえなあ







オラ  
まだ終わって  
ねえだろ！

溢すんじゃ  
ねえぞ

ホラ  
お前のこれからの  
主食だ

どうだ？  
美味いだろ

さあ  
雌穴の使い心地は  
どうなったか  
試してやるよ

やめて  
イタいい！

お腹  
痛いイ！

腹に力入れて  
もつとしっかり  
絞めやがれ

既に雌穴が  
ユルユルじゃ  
ねえか

クソツ  
使えねえ  
便器だなア

ドロ

ズ

ゲッ  
ゲッ  
ゲッ

ガッ

ゲッ  
ゲッ  
ゲッ

ゲッ  
ゲッ





ガッ

ガッ

ズッ

便器が喋ってんじゃないぞ

ズッ

黙ってチンポしゃぶってろや



ガッ

この穴からか？

ズッ



ガッ

ああ？何か聞こえんだが

ズッ



オラア！

んっ

トッ

イクぞ！



ようやく大人しくなりやがった

ズッ



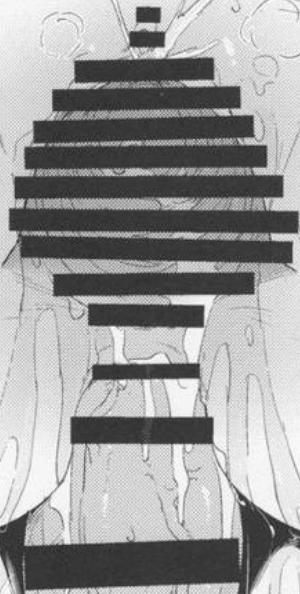
さあタップリ腹ん中にぶち込んでやる

まあいい  
このまま  
緩くなったケツ  
マワして  
使えるようにしておけ


チツ  
漏らしやがった

少しでも  
抵抗するなら  
適当にシメて  
分からせてやれ

ッポ

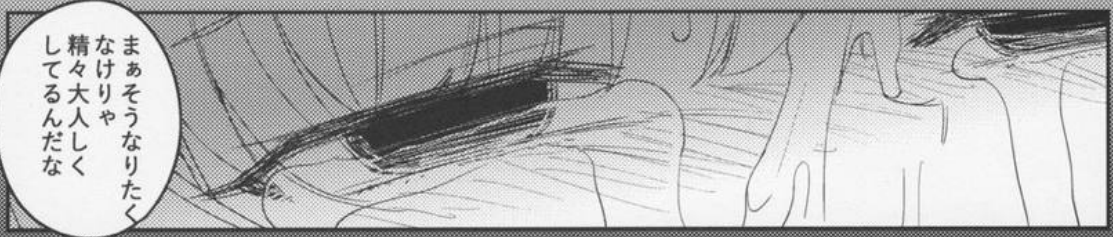






ああ見えて先生  
すぐぶっ壊しちゃう  
からなあ

買い手がつかねえなら  
また先生に  
引き取ってもらおう  
しかねえが



まあそうなりたく  
なけりや  
精々大人しく  
してるんだな

ああ  
聞こえちゃ  
いねえか

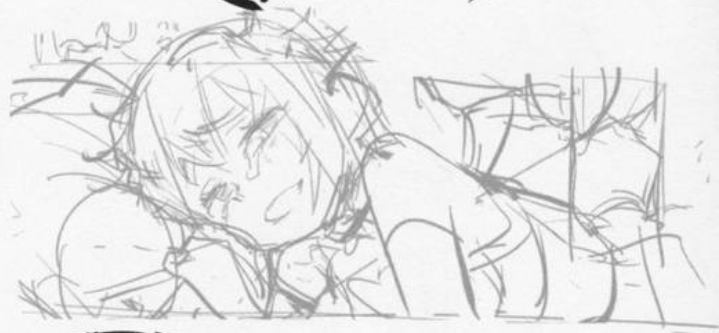
END







# ラクガキまとめ





# あとがき

こんにちは、オヤチです。この本を読んでくださってありがとうございます！まあ何故このようなあとがきが出来てしまったかというのは、大変情けない理由からでございます。…急いで書いてる上、久しぶりすぎて何を書いたら良いか分からない状態で筆を取っている次第です。

さて、今回の同人誌で、デレマス本三冊目になります。今までほとんどアニメジャンルで描いていたもので。その時々で毎度違うものを描いておりましたが。めずらしく一つのジャンルで数度描くことが出来ました。デレマスもキャラが多いので、自分の好き、かつエロいのが描いてみたいキャラをとりあえず描いてきまして。今回で一段落という感じです。描いている最中、どうもアイドルという象徴を屈強なおじさん達にくちよくちよにしてもらうのも、毎度テンション上がりつつもなんだか悲しいジレンマを抱えながら描いてました。やっぱりアイドルってキラキラしてるのがいいよね！というのがあるので、どうしても暴力表現していると気が引けてしまう。この本を読んでくださってる皆様なら受け入れてもらえる…？と、いいなあ…。おまけに、描いていく度にハードになっている気がしないでもないです。と、そんな感じで、自分の描いてるような内容を喜んでいただければ、また描きたいなあなどと思う次第です。

次はどのジャンルで描いているかは分かりませんが。またお手にとって頂けたら幸いです。それでは、次回またお会いしましょう！（`・ω・´）

## 奥付

サークル：チデチ

発行者：オヤチ

発行誌名：ボクってやっぱり犯されてる姿もカワイイですね

発行日：2017年8月13日

連絡先：e-mail oyadi@live.jp

印刷所：同人誌印刷.com

## ゲストページ

がっため 様    pixivID    : 98300  
                  twitterID : gattame

## スペシャルサンクス

拾次 様        サークル : 662KB  
                  pixivID : 6758  
                  twitterID : jyuuji  
                  HP : <http://662kb.x.fc2.com/index.html>

## 代表執筆者

オヤチ        サークル : チデチ  
                  pixivID : 696466  
                  twitterID : oyadi5  
                  HP : <http://oyadi5.jugem.jp/>

## 注意事項

※ 18歳未満の閲覧、購入を禁止します。

※無断転載、複製、インターネット上への違法アップロードを禁止します。





Circle チデヂ